

総会・懇親会初参加者寄稿

《金沙健児の集い》に参加して

三浦 勝 (昭和43年機械科卒)

昨年の第76回東京秋工会の総会および懇親会に参加いたしました。大分以前から会報が送付され総会が開催されているのは知っていたのですが、仕事の都合もあり参加を躊躇していました。

ようやく定年を迎える用の気楽な身分にもなったところで参加を申し込んだ次第です。

総勢で100人を超える参加者の多さに目を見張り、参加者名簿を見て大部分の方が自分より年配の大先輩ながら、ご健在な姿には更に驚かされました。改めて秋工健児の剛健を目の当たりにする想いがしました。

懇親会で歌った民謡や校歌と共に、散会する際に流れた県民歌を思い出してはいまだに暫し郷愁に駆られています。思えば昭和43年に機械科を卒業し、既に半世紀近くになりました。誌面を借りて、秋工を卒業してから、現在に至ることなどを記してみます。

卒業後に舶用ディーゼルエンジンの製造会社に就職し、幸いにも転勤や異動もなく、40年以上を工場のある横浜に勤務し過ごしてきました。以前は一般的の貨物船にも多くのエンジンが搭載されたのですが、ここ4～5年は内航の大形カーフェリーや



写真 1

海上保安庁の巡視船が主な向け先になっています。

その一例が(写真1)、カーフェリーではありませんが、昨年7月に就航した3代目になる客船の「おがさわら丸」です。機会がありましたら是非父島まで25時間の船旅を楽しんでみてください。

定年を機に、このままでは家庭内の生ごみ扱いになると思い、一念発起して横浜にある家具の学校に通いました。毎週土曜日の一年間ですが、最初の半年は道具の使い方に慣れるために小物の製作、後半はクラシックなミシェルの椅子製作です。写真2は完成時の卒業記念に撮影したものですが、我ながら上出来と自画自賛し、普段使いにするには忍びなく後生大事に飾ってあります(家族には笑われていますが)。

続く中級～上級への進学意欲はあったものの授業料の高さに敗れ無く断念、今は身の回りの小物を作っては気を紛らわしています。

最近は以前から興味があったカメラを購入して勉強中です。ど素人に高級機は扱い切れないで、ミラーレス一眼で風景や花などを撮影し、少しずつでも知識やテクニックが身につければと思いながら近場へ出かけています。

また、総会に出席した際にハイキング同好会にお誘いをいただき、これまで3回山ハイクに参加しました。ここでも先輩の方々の健脚振りを目の当たりにし、反面わが身の不甲斐なさを痛感させられています。ご一緒にする皆様には快く接していただき、自身の体力維持も兼ねてこれからも機会があれば参加し、少しでも仕事以外での人の輪を広げて行ければ、と思っているところです。

昨年3月で一旦は退職したものの元の職場から要請があり、非常勤で再度勤めています。ただし、今後一年程度の勤務であり、その後はもう少しカメラに身を入れて見ようと思っているところです。



写真 2



秋田への移住・就職を応援します！ Aターン相談窓口

秋田県では、都内に2か所の相談窓口を設置し、皆様のAターンをサポートしております。どうぞご利用ください。

◆ Aターンプラザ秋田

東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館7階
9時00分～17時45分（月～金）
フリーダイヤル 0120-122-255
E-mail : a-plaza@coral.broba.cc



◆ あきたで暮らそう！Aターンサポートセンター

東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階（NPOふるさと回帰支援センター内）
10時00分～18時00分（火～日）
電話 080-9292-5195
E-mail : akita1@furusatokaiki.net



●Aターンに係る各種イベント等の情報は、「Aターン」で検索し（公財）秋田ふるさと定住機構ウェブサイトをご覧ください。